

TIの価値と倫理

誠実。革新。コミットメント

[2008年10月]

TIの製品と市場は年月を経て変化してきましたが、TI創立時の価値観は今日に至るまで変わらず受け継がれています。高い倫理規範、個人の尊重、長期的な信頼関係の維持、環境への配慮、地域社会に対する責任感、これらの原則が私たち全員を結束させ、TIを誇り高い企業として成長させています。

革新はTIの企業経営の中核に位置していますが、優れた製品だけでは長期的な成功はなしえません。ビジネスにおいては信頼関係を大切にすること、そして誠実な企業としての評判こそが最も効果的なマーケティングツールとなります。TIがお客様に選ばれるには、高度な技術だけでなく、お客様を尊重し、公平に取引を行い、約束を守る姿勢こそが求められています。私たちはお客様に信頼される企業を目指して邁進しており、これが私たちの成功の大きな要因となっています。

TIの歴史を通じ、高い倫理規範の維持に対するコミットメントは、社員、お客様、地域社会に対して社会的責任を果たしています。そしてこれはビジネスの成功にも重要な役割を果たしています。

TIの業務や活動が該当する法令に準拠しない、あるいは非倫理的方法で行われていると思われる場合は、エシックス・オフィスまたは上司に報告してください。報復を恐れる必要はありません。

正しい道を歩むという私たちの決意を実現するためには、問題をあらゆる視点から検討すること、そして私たちの行動が及ぼす全ての影響について考慮することが必要です。その結果、より効果的、創造的、かつ効果的なソリューションを生み出すことができます。



リッチ・テンブルトン
会長、社長兼CEO

正しいことを知ろう、正しいことを尊重しよう、正しいことをしよう。

倫理行動規範小冊子初版1961年

改訂版1968年、1977年、1987年、1990年、1998年、2002年、2004年、2006年

Copyright © 2008, Texas Instruments Incorporated

倫理はTIの礎石(コーナー・ストーン)です

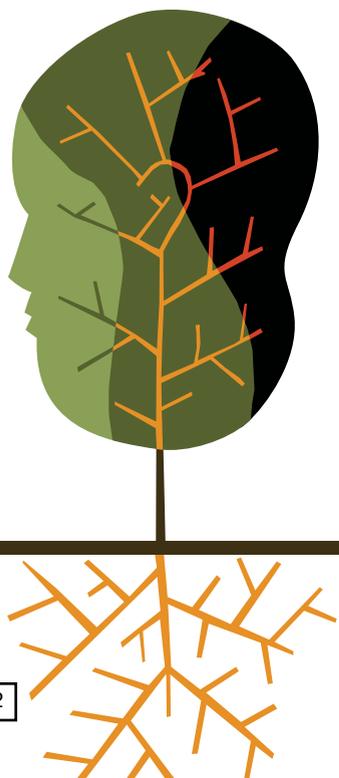
TIの評価は、私たち社員一人ひとりが毎日下す意思決定や行動によって決まります。そして、その意思決定や行動が正しかったかどうか、またどのようにビジネスを遂行するべきかは、TIの価値基準によって決まるのです。私たちは現在、これまで以上に困難でしかも刻一刻と変化するビジネス環境の中で仕事をしています。全社員が力を合わせて、誠実・革新・コミットメントを土台としたビジネス環境を築き上げようとしています。また互いに力を合わせて新しい世紀に向けてTIを船出させようとしています。倫理に基づいた判断を一つ一つ下しながら。私たちは、目標を高く掲げることにより、今日の市場においてかけがえのない評価を築き上げています。誠実であり、正直であり、また信頼に値する企業であるという評価です。この力強い、倫理に関する評価は、私たちのかけがえのない資産です。私たち一人ひとりがこの資産を守り、さらに強化し、また将来に受け継いでいく責任があるのです。TIに対するこうした高い評価は、ビジネスのあらゆる局面で私たちを支える、強力なパートナーです。この小冊子に記された価値基準を理解し、それを適用することによって、私たちは自分自身に、あるいは周りに向かって、「TIはいい会社だ。その理由の一つは私がTIの一員であるからだ」と自信を持って言えるのです。

正しいことを知ろう、正しいことを尊重しよう、正しいことをしよう。

内容	
はじめに	
TIの価値と倫理	1
誠実	2
革新	4
コミットメント	6
ビジネス行動規範	8
コンプライアンスの手順、 方針、規定	12

TIは誠実という礎石の上に建てられている。TI社員の特徴を言い表すのに誠実という言葉ほど重要な言葉は見あたらない。私たちは、組織のあらゆるレベルにおいて誠実でなければならない。マネージャであれ、一社員であれ、すべてのTI社員は、なにか約束をするに当たっては誠実であり、また正直でなければならない。TI社員は自分の責任を遂行するにあたって全力を尽くすことが求められている。

冊子「TIカルチャー、TIの」より抜粋



- ⑥ 私たちは、あらゆる仕事上の関係において、尊敬、尊厳、親切、礼儀、作法といった基本的な道徳を尊び実践します。
- ⑥ 私たちは、相手が不愉快と感じる行動に気づき、そのような行動を取らないようにします。そのなかには、人と接したり話をする際のマナーや、職場に持ち込まれる印刷物や電子的なデータなども含まれます。
- ⑥ 私たちは、倫理上の問題を解決するにあたり、報復行為を許さず、社員の権利と義務を守ります。
- ⑥ 私たちは、疑問、質問、問題提起の機会、あるいはその他の事情について、すべての社員に公平な配慮がなされるようにします。ただし、公平な扱いとは、必ずしも全員がまったく同一の扱いを受けるという意味ではありません。
- ⑥ 私たちは、お互いを信頼し合い、正しい判断に基づいてTIのビジネス情報システムを使用します。
- ⑥ TIにはビジネス情報システムの利用状況をモニターする義務がありますが、個々の社員の通信状況を無作為に調べることは禁止し、プライバシーの保護を図ります。
- ⑥ 私たちは、ある文化圏や国において社会的にもビジネス上も容認されている行為であっても、他の文化圏や国においてはそうでない場合があることを理解するように努めます。

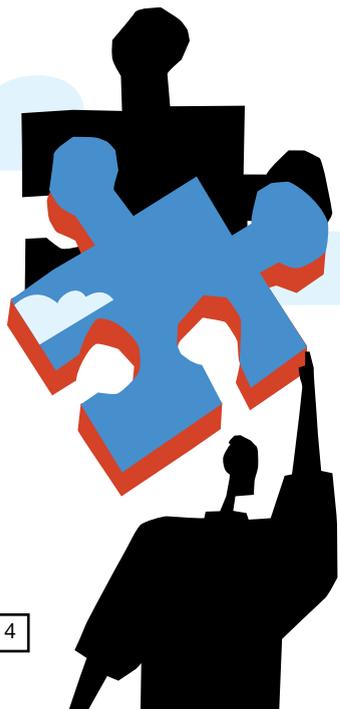
“すべてのTI社員には最高の業績を上げることと共に誠実であることが求められています。またTIはすべての社員が個人としてもチームのメンバーとしても価値を認められ、また尊敬の念と尊厳をもって公平に扱われるような環境作りを行います。さらにTIは、社員がその能力を最大限に発揮し、業務目標と個人目標の両方が達成できるような機会を創出していきます”。

1994年発行「TIコミットメント」より抜粋



“発展と成功に不可欠な要素は、優秀なリーダーシップである。人に強いやる気を起こさせるリーダーは、組織の中の誰との関係においても、自分が受け取るだけでなく、相手にも与え、自分が話すだけでなく、相手の話にも耳を傾ける。さらに、教えるだけでなく、相手からも学び、確固たる信念を持つてはいるが、間違いも認めることができる。また、高いリスクに挑むときにありがちな失敗を容認する度量がある。さらに良きリーダーは大きな夢を描く事ができ、また革新的な考えが生まれ易い環境づくりができる人でなければならない”。

テキサス・インスツルメンツ
元会長エリック・ジョンソン
1980年



- ⑥ 私たちは、信頼に基づいて協力し合い、最高の結果を創出します。
- ⑥ 私たちは、人種、性別、国籍、信条、身体的条件等に関係なく、多様な人材を採用し、昇進と報奨の機会を提供します。
- ⑥ 私たちは、オープンで正直、そして表裏のないコミュニケーションを推進します。
- ⑥ 私たちは、働き甲斐があり、労苦が報われるような職場環境を実現します。
- ⑥ 私たちは、適切かつ頻繁にTI社員の業績を認め、それに報います。
- ⑥ 私たちは、組織上の肩書きやレベルに関係なく、すべてのTI社員を尊重します。
- ⑥ チーム・ワークがうまく機能するためには、各人が自分の役割を理解し、リーダーを信頼することが重要です。
- ⑥ 私たちは、競争に打ち勝つために積極的な努力をしますが、常に最高レベルの倫理基準を忘れません。
- ⑥ 私たちは、過去の経験から学び、リスクを管理し、リスクに対して責任を負います。
- ⑥ 私たちは、職場内のフレキシビリティを促進し、TIを、創造性に富み革新的な人材にとって魅力的な職場とします。
- ⑥ 私たちは、多様な人材から新しい考えやアイデアを求めています。
- ⑥ 私たちは、成功も失敗も共に分かちあいます。

“生産性は全社にわたる業績の結果である。それゆえ科学技術分野のみならず、マーケティングや人事、その他TIのすべての部門においての革新が重要である”。

テキサス・インスツルメンツ
元会長エリック・ジョンソン
1980年

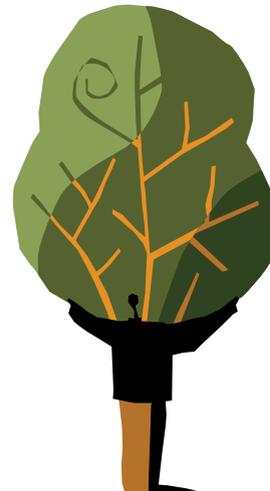


“私たちの誠実であることへの強いコミットメントは、TIが設立された時代に、創業者たちが確立した行動規範の上に成り立っています。そしてこの誠実さは、通常良いビジネス慣行と考えられているよりもはるかに高いレベルであり、あらゆるビジネスの局面において公平で正しいことをすることを目指しています。約束を守り、また期待に添うためには妥協の余地はありません”。

マーケット・コミュニケーションズ
ストラテジー・ステートメント
1987年

- 📦 私たちは、自己研鑽の努力を怠らず、常に最新で競争力のあるスキルを身につけます。
- 📦 私たちは、自らの行動やその結果に対して、全面的に責任を果たします。
- 📦 私たちは、すべての取引において、TIが誠実であるという評価を守ります。
- 📦 私たちは、顧客、サプライヤ、社員、地域社会、あるいは社会全体の発展に貢献します。
- 📦 私たちは、個人の業績や自己の専門領域において、高い目標を掲げます。
- 📦 私たちは、自分たちの行動に誇りを持ちます。
- 📦 私たちは、成果が出るまでやりとおします。
- 📦 私たちは、顧客の言葉に耳を傾け、その期待に応え、それを上回るようにします。
- 📦 私たちは、多様な文化や物の見方の違いを積極的に理解し、尊重し、また活用します。

“企業は、究極的には世の中の必要とするものをいかに満たすことができるかによって社会から評価を受ける。我々は、それを最高の倫理基準を守りながら実現しなければならない。TIが社会の中で事業を展開している以上、社会に対する強い責任感を持ち、我々が行ったコミットメントを守らなくてはならない。これは、そのコミットメントを実行する能力と同じく大切なことである”。



テキサス・インスツルメンツ
元会長マーク・シェパード
1976年



ビジネス行動規範

この「ビジネス行動規範」は、これまで長い間「TIの価値と倫理」の一部となってきた基本原則を含んでいます。このなかには株式公開会社とその会社役員・社員の行為・活動に対して投資家の関心が高まってきていることを考えて、特に新しく含められたものもあります。一般社会の人々は、TIの倫理基準について知る権利がありますし、当然TI社員がこの基準を理解して順守することを期待しています。この「ビジネス行動規範」は、ニューヨーク証券取引所上場基準に合致しています。社員は、この「ビジネス行動規範」を順守するにあたり、これに続く「コンプライアンス(遵法)手順」、「ポリシー(方針)と規程」のページも参照しなければなりません。この「ビジネス行動規範」中の規定は、どの役員あるいは執行役員についても適用されるもので、不適用となる場合は、TI取締役会の承認ならびに適切な一般開示が必要となります。

- ⑥ 私たちは、TIの責務に悪影響を及ぼすような外部の活動には参加しません。このことに相反すると予測されるような事態に直面した場合は、上司などに連絡して重大な事態に至らないよう安全策を講じます。万一、私たちの個人的利害がTIのビジネス上の利害と衝突すると思われるような場合には、これを完全に開示し、議論ならびに決定の場から退きます。
- ⑥ 私たちは、ビジネス上の儀礼、食事や接待を取り交わす場合、それによって私たちの意思決定に妥協が生まれたと誤解を招くような行動はとりません。
- ⑥ 私たちは、知的財産を含め、他者の権利、財産を尊重します。他者の機密情報、企業秘密については、秘密保持契約(NDA)やそれに類する文書によって規定されている私たちの権利・義務を明確に理解した上でそれを受け取ります。
- ⑥ 私たちは、ビジネス機会と知的財産を含めたTIの資産を、個人的な利益のためではなく、TIの利益のために保護し維持します。
- ⑥ 私たちは、市場の分割、価格設定、生産量の制限、顧客の分配などについて競合他社と談合や協力したりすることなく、公正な競争を行います。
- ⑥ 私たちは、TIとのビジネスを求める人々が、TIからビジネスを獲得するための公平な機会を持つことを保証します。

“意欲ある社員が、無神経なリーダーによって、自分が働いている会社のために力を発揮できず、大志も果たせないとしたら、産業界にとってこれほどの損失はないであろう”。

テキサス・インスツルメンツ
元会長パット・ハガティ
1964年



“受注、売上げあるいは利益追求を求めるあまり、倫理原則を曲げてはなりません。製品出荷、売上げ、利益、そしてあらゆることの前に誠実であることを優先します。もし、期待通りの収益をあげることと、倫理的に正しい行為のどちらかの選択を迫られた場合、私たちは迷わず正しい行為を選びます。目先の利益のために便宜的妥協や安易な道を選ぶことは許されないのです”。

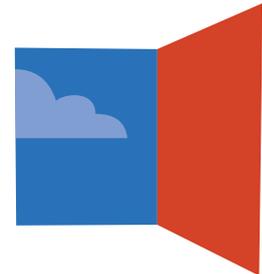
テキサス・インスツルメンツ
元会長、社長兼CEOジェリー・ジャンキンズ
1990年

- ⑥ 私たちは、社内および社外向けの報告書において、正確かつ十分な情報を提供します。
- ⑥ 私たちは、立証できる正確な記録を保持します。
- ⑥ 私たちが、TIの資産を個人的用途に使用する場合は、TIの費用がごく僅かで極めて頻度の低い場合だけに厳しく制限します。
- ⑥ 私たちは、社員の採用、教育訓練、昇進、報酬を各人の業績と貢献に基づいて行います。

- ③ 私たちは、組織内での役割や職位に関係なく、すべてのTI社員を尊重します。
- ③ 私たちは、「ビジネス行動規範」を順守し、私たちがビジネスを行う国の行動規範、規定を尊重し、それらの国々の法律に従います。
- ③ 私たちは、法律、条例、規定に従い、適用されるすべての法律について積極的に認識と理解を深め、これに従います。
- ③ 私たちは、不正インサイダー取引防止に関する法律について認識を深め、不正取引を容認するようなことはしません。
- ③ 私たちは、金品の授受や特別な取り計らいによって、不正行為を行うよう他者に影響を及ぼすことはしません。
- ③ 私たちは、開かれた公正な競争を重視し、TIの権利が尊重されるよう望むのと同じように、顧客、納入業者、競合他社の権利を尊重します。
- ③ 私たちは、TIのすべての社員、オフィサー、役員に対し、法や倫理に触れるおそれのある行為に気付いた場合には、それを認識し報告するよう積極的に奨励します。また、誠意をもって行われたそのような報告には責任をもって対応し、報復行為が行われることがないよう万全を期します。
- ③ 私たちは、同僚あるいは上司から嫌がらせや報復などを受けるおそれのない、安全で協力的な環境のなかで、自由に意見を述べ、疑問や懸念を提起できる職場を創り出します。

“新しい技術や製品のアイデア、発明だけが革新ではない。新しく考え出したコンセプトを市場へ送り出し、利益を生み出す製品にするために必要なすべての仕事が革新のプロセスなのである”。

テキサス・インスツルメンツ
元会長パット・ハガティ



“TIが誠実である - あらゆるビジネス上の取引において正直に、公平に、率直に、敬意をもってあたる - という評判は創業者の時代からのものです。このような評価はかけがえのない貴重な資産です。TIの倫理価値を全社員に伝え、各社員がその価値を理解し、どのようにすることがTIで求められているかを知るということは非常に重要なことです”。

テキサス・インスツルメンツ
元会長、社長兼CEOジェリー・ジャンキンス
1990年



すべてのTI社員は、この「TIの価値と倫理」ならびに「ビジネス行動規範」を順守することが要求されています。すべてのマネージャは、自組織内のTI社員が「TIの価値と倫理」ならびに「ビジネス行動規範」を確実に守るようにしなければなりません。すべてのTI社員は、これらに反する行為に気付いたら見過ごしてはなりません。これらの規定に反することはTIの方針に従わないということであり、就業規則に定められている懲戒処分の対象となることがあります。

コンプライアンスの手順

TI社員が、自らの状況に応じてこれらの規定を適用する上で助けを必要とする場合、あるいは審査や是正措置を必要とする事例を提示する場合は、コンプライアンスを確かなものとするために役立つリソースやその他のコミュニケーション手段が豊富に用意されています。コンプライアンスを推進するためであれば、どの方法を取っても結構です。TI社員が誠意をもって行った質問や報告については、報復行為や懲罰を受けることは決してありません。



行動しましょう

最善かつ最も効果的な方法は、その場で解決を図ることです。もしあなたが、倫理的に懸念される行動について検討していたり、そのような行動を目にしたりしているのであれば、直ちにその場でそれを指摘しましょう。多くの場合、その場でその問題を明らかにし、話し合うだけでTIの価値と倫理、ビジネス行動規範を完全に順守し、期待通りの目的を達成することができるでしょう。この冊子「価値と倫理」、「ビジネス行動規範」、「エシックス・テスト」、「ポリシー」、「ビジネス・ルール」、「チャート・オブ・アカウント」など、いろいろな資料を活用してください。

上司に相談しましょう

あなたの上司は他の誰よりもあなたの仕事や状況についてよく知っています。ですから多くの場合、あなたが試みていることがうまく行かないように思えるときでも、あなたが感じている疑問に答え、解決策を見つける手助けをしてくれるでしょう。

人事部に相談しましょう

何らかの理由で、上司やサイトマネージャに相談しにくいときは、サイトの人事部に連絡を取りましょう。それで多くの問題が解決できるはずです。人事部にいつでも相談してください。



法務部に連絡しましょう

契約に関する質問や価格決定の方法、あるいはその他の法律上の事柄については、法務部が答えを見つけ出すお手伝いをします。それぞれの事業部には担当の弁護士がいますし、私たちが日頃関係する法律分野に詳しい弁護士もいます。

オンライン・システムを活用しましょう

TIには豊富なオンライン情報があります。イントラネットにはたくさんのサイトがあり、いろいろな情報が用意されています。まずは「TIの価値」のサイト、ethics.ti.comから始めるのがいいでしょう。

エシックス・オフィスに相談しましょう

疑問に思うことがあれば、いつでもどんな理由でもエシックス・オフィスに連絡してください。会計報告や内部会計統制、監査に関する懸念を含め、いつでもあなたの質問にお答えします。匿名希望であっても構いません。

電話:

日本TIエシックス・オフィス
- 03-4331-2093
TI本社エシックス・オフィス
- (972)917-5360

メール:

日本TIエシックス・オフィス
社内メール:2-6B
TI本社エシックス・オフィス
P.O.Box 830801,Richardson,
TX 75083-0801,USA

オンライン:

電子メール ethics@ti.com
匿名のメールについては、ethics.ti.com
にアクセスして、イントラネット上の指示
に従ってください。



TIには、「価値と倫理」あるいは「ビジネス行動規範」を補完するさらに詳細な方針や規程があります。その一部は下記のとおりです。すべてのTI社員は、自分に関係する方針や規程について良く知っておく必要があります。これらの方針や規程は、「TIの価値と倫理」あるいは「ビジネス行動規範」と整合性がありますが、その一部ではありません。

ビジネスルール

TI社員が仕事を正しく遂行するためのガイドラインや制約事項について規定しています。日常的な業務で遭遇するほとんどの問題を扱っています。

チャート・オブ・アカウント

TI社内で会計報告などに使用される共通の費用項目一覧です。

方針書

経理上の問題を扱っている経理・財務ハンドブック(C&TH)、半導体事業部の方針書(SC Policy)、全社的に適用される標準方針および手順書(SP&P)があります。

最高経営責任者、最高財務責任者、および上級財務責任者に適用される倫理規範もあります。

規程

SP&Pに規定されている項目でTIの倫理行動基準に関連する項目として挙げられるものは次のとおりです。6-1-6(独占禁止法の順守):11-4-3(利害の相反):11-3-1(権限の委譲 - DOA、権限を含む):4-4-1(環境・安全・衛生):8-4-5(下請け業者による雇用機会均等に関する報告書):11-4-6(倫理上の問い合わせと問題):9-3-4(海外腐敗行為防止法 - FCPA):1-3-1(契約書とその他文書の審査と承認):4-5-5(横領の疑い・資産の不当流用):11-4-2(TI役員・オフィサーその他社員によるTI株式の運用):9-2-2(米国輸出管理法):11-1-1(ワールドワイド出張規定、接待と経費):11-3-2(契約および非契約文書とコミュニケーションの審査および承認):11-4-4(支払いと経費)

「TIの優れた点の一つはその価値と倫理です。会社創立間もない頃のリーダーたちは仕事あるいは個人生活において、どのように生きるかについての価値基準を定めました。TIがそのような価値基準のもとで成長したという事実は大変重要です。それは私たちが絶対に失いたくない資産なのです。また同時に私たちには、もっと迅速な行動や意思決定を下していくことが求められています。しかしながら、迅速な意思決定が求められるからといって、私たちは倫理と道徳を曲げてはなりません。私たちは自分の発言について全責任を負わなければならないのです。」

テキサス・インスツルメンツ
元会長、社長兼CEO トム・エンジバス
1997年

TIの価値と倫理エシックステスト

- ⓧ 「それ」は**法律**に触れないだろうか
- ⓧ 「それ」はTIの**価値基準**にあっているだろうか
- ⓧ 「それ」をすると**良くないと感じない**だろうか
- ⓧ 「それ」が**新聞**に載ったらどう映るだろうか
- ⓧ 「それ」が**正しくない**と**わかっていない**のにやっていないだろうか
- ⓧ 確信が持てないときには、**質問**してください
- ⓧ 納得のいく**答え**が得られるまで質問してください

この小冊子のオンライン版は、エシックス・ホームページに掲載されています。このページはさらにいろいろな情報ソースにリンクされています。



ご注意

日本テキサス・インスツルメンツ株式会社（以下TIJといいます）及びTexas Instruments Incorporated (TIJの親会社、以下TIJないしTexas Instruments Incorporatedを総称してTIといいます)は、その製品及びサービスを任意に修正し、改善、改良、その他の変更をし、もしくは製品の製造中止またはサービスの提供を中止する権利を留保します。従いまして、お客様は、発注される前に、関連する最新の情報を取得して頂き、その情報が現在有効かつ完全なものであるかどうかをご確認下さい。全ての製品は、お客様とTIJとの間に取引契約が締結されている場合は、当該契約条件に基づき、また当該取引契約が締結されていない場合は、ご注文の受諾の際に提示されるTIJの標準販売契約約款に従って販売されます。

TIは、そのハードウェア製品が、TIの標準保証条件に従い販売時の仕様に対応した性能を有していること、またはお客様とTIJとの間で合意された保証条件に従い合意された仕様に対応した性能を有していることを保証します。検査およびその他の品質管理技法は、TIが当該保証を支援するのに必要とみなす範囲で行なわれております。各デバイスの全てのパラメーターに関する固有の検査は、政府がそれ等の実行を義務づけている場合を除き、必ずしも行なわれておりません。

TIは、製品のアプリケーションに関する支援もしくはお客様の製品の設計について責任を負うことはありません。TI製部品を使用しているお客様の製品及びそのアプリケーションについての責任はお客様にあります。TI製部品を使用したお客様の製品及びアプリケーションについて想定される危険を最小のものとするため、適切な設計上および操作上の安全対策は、必ずお客様にてお取り下さい。

TIは、TIの製品もしくはサービスが使用されている組み合わせ、機械装置、もしくは方法に関連しているTIの特許権、著作権、回路配置利用権、その他のTIの知的財産権に基づいて何らかのライセンスを許諾することは明示的にも黙示的にも保証も表明もしておりません。TIが第三者の製品もしくはサービスについて情報を提供することは、TIが当該製品もしくはサービスを使用することについてライセンスを与えるとか、保証もしくは是認するということを含みません。そのような情報を使用するには第三者の特許その他の知的財産権に基づき当該第三者からライセンスを得なければならない場合もあり、またTIの特許その他の知的財産権に基づきTIからライセンスを得頂かなければならない場合もあります。

TIのデータブックもしくはデータシートの中にある情報を複製することは、その情報に一切の変更を加えること無く、かつその情報と結び付けられた全ての保証、条件、制限及び通知と共に複製がなされる限りにおいて許されるものとします。当該情報に変更を加えて複製することは不正で誤認を生じさせる行為です。TIは、そのような変更された情報や複製については何の義務も責任も負いません。

TIの製品もしくはサービスについてTIにより示された数値、特性、条件その他のパラメーターと異なる、あるいは、それを超えてなされた説明で当該TI製品もしくはサービスを再販売することは、当該TI製品もしくはサービスに対する全ての明示的保証、及び何らかの黙示的保証を無効にし、かつ不正で誤認を生じさせる行為です。TIは、そのような説明については何の義務も責任もありません。

TIは、TIの製品が、安全でないことが致命的となる用途ないしアプリケーション（例えば、生命維持装置のように、TI製品に不良があった場合に、その不良により相当な確率で死傷等の重篤な事故が発生するようなもの）に使用されることを認めておりません。但し、お客様とTIの双方の権限有る役員が書面でそのような使用について明確に合意した場合は除きます。たとえTIがアプリケーションに関連した情報やサポートを提供したとしても、お客様は、そのようなアプリケーションの安全面及び規制面から見た諸問題を解決するために必要とされる専門的知識及び技術を持ち、かつ、お客様の製品について、またTI製品をそのような安全でないことが致命的となる用途に使用することについて、お客様が全ての法的責任、規制を遵守する責任、及び安全に関する要求事項を満足させる責任を負っていることを認め、かつそのことに同意します。さらに、もし万一、TIの製品がそのような安全でないことが致命的となる用途に使用されたことによって損害が発生し、TIないしその代表者がその損害を賠償した場合は、お客様がTIないしその代表者にその全額の補償をするものとします。

TI製品は、軍事的用途もしくは宇宙航空アプリケーションないし軍事的環境、航空宇宙環境にて使用されるようには設計もされていませんし、使用されることを意図されておられません。但し、当該TI製品が、軍需対応グレード品、若しくは「強化プラスチック」製品としてTIが特別に指定した製品である場合は除きます。TIが軍需対応グレード品として指定した製品のみが軍需品の仕様書に合致いたします。お客様は、TIが軍需対応グレード品として指定していない製品を、軍事的用途もしくは軍事的環境下で使用することは、もっぱらお客様の危険負担においてなされるということ、及び、お客様がもっぱら責任をもって、そのような使用に関して必要とされる全ての法的要求事項及び規制上の要求事項を満足させなければならないことを認め、かつ同意します。

TI製品は、自動車用アプリケーションないし自動車の環境において使用されるようには設計されていませんし、また使用されることを意図されておられません。但し、TIがISO/TS 16949の要求事項を満たしていると特別に指定したTI製品は除きます。お客様は、お客様が当該TI指定品以外のTI製品を自動車用アプリケーションに使用しても、TIは当該要求事項を満たしていなかったことについて、いかなる責任も負わないことを認め、かつ同意します。

Copyright © 2010, Texas Instruments Incorporated
日本語版 日本テキサス・インスツルメンツ株式会社

弊社半導体製品の取り扱い・保管について

半導体製品は、取り扱い、保管・輸送環境、基板実装条件によっては、お客様の実装前後に破壊/劣化、または故障を起こすことがあります。

弊社半導体製品のお取り扱い、ご使用にあたっては下記の点を遵守して下さい。

1. 静電気

- 素手で半導体製品単体を触らないこと。どうしても触る必要がある場合は、リストストラップ等で人体からアースをとり、導電性手袋等をして取り扱うこと。
- 弊社出荷梱包単位（外装から取り出された内装及び個装）又は製品単品で取り扱いを行う場合は、接地された導電性のテーブル上で（導電性マットにアースをとったもの等）、アースをした作業者が行うこと。また、コンテナ等も、導電性のものを使うこと。
- マウンタやはんだ付け設備等、半導体の実装に関わる全ての装置類は、静電気の帯電を防止する措置を施すこと。
- 前記のリストストラップ・導電性手袋・テーブル表面及び実装装置類の接地等の静電気帯電防止措置は、常に管理されその機能が確認されていること。

2. 温・湿度環境

- 温度：0～40℃、相対湿度：40～85%で保管・輸送及び取り扱いを行うこと。（但し、結露しないこと。）

- 直射日光があたる状態で保管・輸送しないこと。
3. 防湿梱包
 - 防湿梱包は、開封後は個別推奨保管環境及び期間に従い基板実装すること。
 4. 機械的衝撃
 - 梱包品（外装、内装、個装）及び製品単品を落下させたり、衝撃を与えないこと。
 5. 熱衝撃
 - はんだ付け時は、最低限260℃以上の高温状態に、10秒以上さらさないこと。（個別推奨条件がある時はそれに従うこと。）
 6. 汚染
 - はんだ付け性を損なう、又はアルミ配線腐食の原因となるような汚染物質（硫黄、塩素等ハロゲン）のある環境で保管・輸送しないこと。
 - はんだ付け後は十分にフラックスの洗浄を行うこと。（不純物含有率が一定以下に保証された無洗浄タイプのフラックスは除く。）

以上